《競技要項 》

１　基本事項

競技ルールについては，（公社）日本カーリング協会競技規則に準ずる。

競技は４名で行う。審判長が認めた場合には３名で競技を続けることができる。

競技に関する事項の決定は札幌カーリング協会競技部が行い，審判長の決定をもって最終判断とする

試合開始時刻にメンバーがそろわない場合（最低３名いれば試合は可能）は棄権とみなし、相手チームの勝利とする。

２　出場選手登録

第１試合の３０分前までにオリジナルオーダーを提出すること。

試合途中（エンド終了後）のリザーブ選手との交代は可能だが、退出した選手はその試合には復帰出来ない。

３　大会方式

　.試合開始前のストーンの投石練習は禁止とする。

先攻後攻及び石の選択はトスで決める。

予選、決勝トーナメントとも4エンドまたは60分とする。ただし試合終了10分前にコール（ホー　　ンが鳴る）するので、そのエンドで終了すること。

エンドの成立とは先攻側リードの一投目が投球側のティーラインに到達した時点をいう。

セルフジャッジを基本とする。計測が必要なときは両チームのスキップが計測と確認を行う。（計測ができない場合は大会運営者を呼ぶこと。）

競技は原則４名で行う。審判長が認めた場合は試合当初から３人で試合することを可とする。

登録選手について試合中の交代は可とするが、復帰は認められない。選手が交代することを相手チームのスキップに伝える。

協議に関する事項の決定は札幌カーリング協会競技部が行い、審判長に決定をもって最終判断とする。

　○予選リーグ

　　１．予選リーグの順位は勝ち点により判定する。（勝ち3点、引分け1点、負け0点）

　　２．勝ち点が同点の場合は直接対決で勝った方を上位とする。

　　３．直接対決で順位が付けられない場合はトス（ジャンケン）で順位を決定する。

　　４．最終エンドで同点の場合、エキストラエンドは行わない。

○決勝トーナメント

　　１．予選リーグの結果、１位は金トーナメント、２位は銀トーナメント、３位は銅のトーナメントの決められた枠に割り当てられる。

　　２．最終エンドが同点の場合は各トーナメント決勝戦のみエキストラエンドを行う。他の試合は各チーム２人による時計回り、反時計回りのＬＳＤを行い合計距離の少ない方を勝者とする。